

①－ 1 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2990 単位時間/単位	1980 時間	236時 間	1035 時間	0 時間	24 時間
			3275 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		139人	0人	13人	144人	157人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

授業や臨地実習により看護知識や専門技術を身に付け、科学的根拠に基づいた看護実践ができる看護師を養成する。また、生命の尊厳を基盤に、専門的職業人として自覚と誇りを持ち、保健医療福祉チームの中で看護の役割を果たし、社会に貢献できる看護師を養成する。

1年次：基礎的な知識・技術の習得、2年次：実習で現場経験を積む、3年次：現場に必要な実践的技術の習得

成績評価の基準・方法

（概要）

学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（評価により与えられる数値。以下「GP」という。）は、下記の表のとおりとする。

【表】

評価		得点	GP
A	基準を超えて優秀である	80点以上	3.0
B	基準に十分達している	70～79点	2.0
C	単位を認める最低限の基準に達している	60～69点	1.0
D	基準を下回っている（不合格）	59点以下	0.0

（GPAの算出）

GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。

$$GPA = \frac{(GP \times \text{単位数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総単位数}}$$

卒業・進級の認定基準

（概要）

（1）進級の要件

ア 授業科目の修得（単位の修得）の基準

臨地実習に関する授業科目を修得していること。

<p>基礎分野に関する当該学年の未修得授業科目の<u>累計が3科目以内</u>であること。</p> <p>上記以外の未修得授業科目の<u>累計が4科目以内</u>であること。</p> <p>イ 欠席日数（公欠を除く）が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。</p> <p>ウ 特別な事情を除き学費を完納していること。</p> <p>(2) 卒業の要件</p> <p>ア 所定の修業年限以上在籍していること。</p> <p>イ 教育課程に定める<u>必履修授業科目を全て修得（単位を修得）</u>し、全課程を修了していること。</p> <p>ウ 欠席日数（公欠を除く）が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。</p> <p>エ 学費を完納していること。</p>
---

<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学前のガイダンスにて学校全体の説明。</li> <li>・入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明。</li> <li>・就職支援部と協力した就職指導。</li> <li>・個別面談、保護者面談で学生の状況を把握。</li> </ul>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
59人 (100%)	人 (%)	59人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
病院			
(就職指導内容)			
進路相談、書類作成指導、適宜面接指導			
(主な学修成果(資格・検定等))			
看護師国家試験 45名合格			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
162人	6人	3.7%
(中途退学の主な理由)		
進路変更、意欲不足、経済的理由、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
個人ガイダンス、保護者面談		